

あんしん・いなぎ利用チェックシート

1. 目的

このチェックシートは、あんしん・いなぎの地域福祉権利擁護事業（以下、地権という。）を検討する際にご利用ください。

2. 項目の当てはまる箇所に☑してください。

1 判断能力と地権の利用意思について

- ① ☐ 本人が利用を希望している。またはその見込みがある。
- ② ☐ 地権の内容をある程度理解※できる。

※少なくとも次の3点については理解できること

- ・何をしてもらうのか？
- ・誰（どこ）が支援してくれるのか？
- ・利用料を払うこと（生保受給者は無料）

・愛の手帳1度・2度、長谷川式認知症検査で10点以下の場合は、成年後見制度の利用をご検討ください。

2 希望するサービス（支援）内容について

- ① ☐ 福祉サービスを利用してる。またはその意向がある。
- ② ☐ ①に加えて日常的な金銭管理を希望している。※

※福祉サービス利用援助（サービスの利用に向けた支援を含む）が基本サービスとなり、オプションである金銭管理のみを目的とした利用はできません。

3 次のいずれかに該当する場合は、成年後見制度の利用をご検討ください。

- ① ☐ 認知症や障害が重く、地権の内容が理解できない
- ② ☐ 頻繁に消費者被害に遭っており、被害に遭った契約を取り消す必要がある
- ③ ☐ 遺産分割協議や不動産の売却が必要である
- ④ ☐ その他、「重要な財産管理や法律行為」や「療養看護等に関する契約」などが必要

●「地域福祉権利擁護事業」とは

認知症や知的障害、精神障害により判断能力に不安がある方に対して、福祉サービス利用の支援や日常的な金銭の支払い、通帳などの大切な書類をお預かりする事業です。東京都以外では「日常生活自立支援事業」と言われています。